

Tokyo Kasei Press

学園新聞

第49号

学校法人 渡辺学園
 発行 総務部総務課
 〒173-8602 東京都板橋区加賀
 1-18-1 電話(3961)5226

東京家政大学大学院
 東京家政大学短期大学部
 東京家政大学附属女子高等学校・附属女子中学校
 附属みどりヶ丘幼稚園

主な内容

- 第4回専門職大学院等教育推進プログラム採択シンポジウム開催 …1面
- 在学生が読売新聞1面の特集記事に貢献! ……1面
- 学生記者企画第6弾「就活前に先輩に聞きたい 学生時代にしておくこと・できること」 ……2面
- 大学のことが知りたい!!⑦ 国際交流センター ……3面
- 第48回緑苑祭 ……4面

第4回専門職大学院等 教育推進プログラム 採択記念シンポジウム開催

満席となった会場



平成20年7月19日(土)、板橋キャンパス三木ホールにて、第4回専門職大学院等教育推進プログラム採択記念シンポジウムを開催した。

基調講演は「人生100年社会と女性教員」と題し、

本学、大妻女子大学、実践女子大学、昭和女子大学、日本女子大学は、平成19年から5女子大学共同による教職専門職大学院のモデル策定を目的としたプログラムに取り組んでいる。

同プログラムは「女性中核教員養成女子大学連合モデル」として、平成19年度大学改革推進事業専門職大学院等推進プログラムに採択されており、これまでそれぞれの大学で培ってきた質の高い教育力をさらに活かすことを目的に、日本初の女性教員に特化した魅力ある大学院を提案している。

「再チャレンジ」の場が必要であり、また、女子教員の役割と可能性について、言語的能力・コミュニケーション能力に自信を持ち、女性の持つケアの役割を活用すべきであると力説された。

発題講演では、本学家政学部准教授の家田晴行先生(座長のもと、東京学芸大学教職大学院教授の近藤精一先生が、「学校教育における現状と課題」と題した講演を行った。教員の定年による大量退職と、小学校教員の大量採用等により学校の教育力の低下が生じ、アンバランスな年齢構成から発生するであろう問題を提起した。人材育成のための取組については、新任教員の研修の充実や学部段階で実践的な指導への転換、教職大学院の活用、大学と教育委員会の連携を提言した。



まず、本学の木元学長が「社会がまさに女性の力を必要とする時代であり、同プログラムは全国で活躍している女性教員の大きな力になると確信している。新しいこと故、困難な課題もあるが、共同での教職大学院設置に向け、ご理解とご支援をお願いしたい。」と挨拶した。

シンポジウムは「スクールカウンセラーの明日」と題して、本学文学部教授の相馬誠一先生がコーディネ

ーターとなり、女性が8割を占めるスクールカウンセラーからみた教育相談にスポットを当て、日米比較を通しての取組やパネリストが様々な立場から講演を行った。本学大学院非常勤講師のバーンズ亀山静子先生が、「米国のスクールカウンセラー」と題して、米国の教育の現状からスクールカウンセラーの実状に至るまでを解説した。慶応義塾大学教授の伊藤美奈子先生は、「日本のスクールカウンセラーの現状と課題」と題して、調査研究委託事業から制度化された現状までを解説し、対象も多様化し、問題解決には教師とは異なる多様な人材が必要であると述べた。熊谷市教育委員会指導主事の水庭桂子氏(卒業生)は、熊谷市の学校教育相談の事例を報告し、同事業における教育委員会のはたらきかけの現状を紹介した。本学文学部准教授の三浦正江先生は、「スクールカウンセラーを体験

読売新聞から「食ショック第4部、崩れる一汁三菜(平成19年11月15日掲載)」という日本人の食生活に関する特集記事について国立健康・栄養研究所理事長にコメント依頼があり、卒論で同研究所に通っていた山口舞(管士4年)さんがその資料作りに貢献しました。

以前から食事の画像を媒体とした栄養指導に興味をもっていた山口さんは、多少の迷いはありましたが挑戦することを決心。しかし、実際の資料を見たときには、想像以上の量の多さに驚き、不安になったとのこと。

まず資料作成の方法は、読売新聞社「よみうりこだまの会」に所属する方々の1日(朝食)の食事のデジタルカメラ画像とメニュー名から、含まれる食材名、食材重量を書き出し、それを基にパソコンで栄養価を計算。各世代別で数にばらつきがあり165食という食数の食材名、食材重量を書き出すことは難しく、

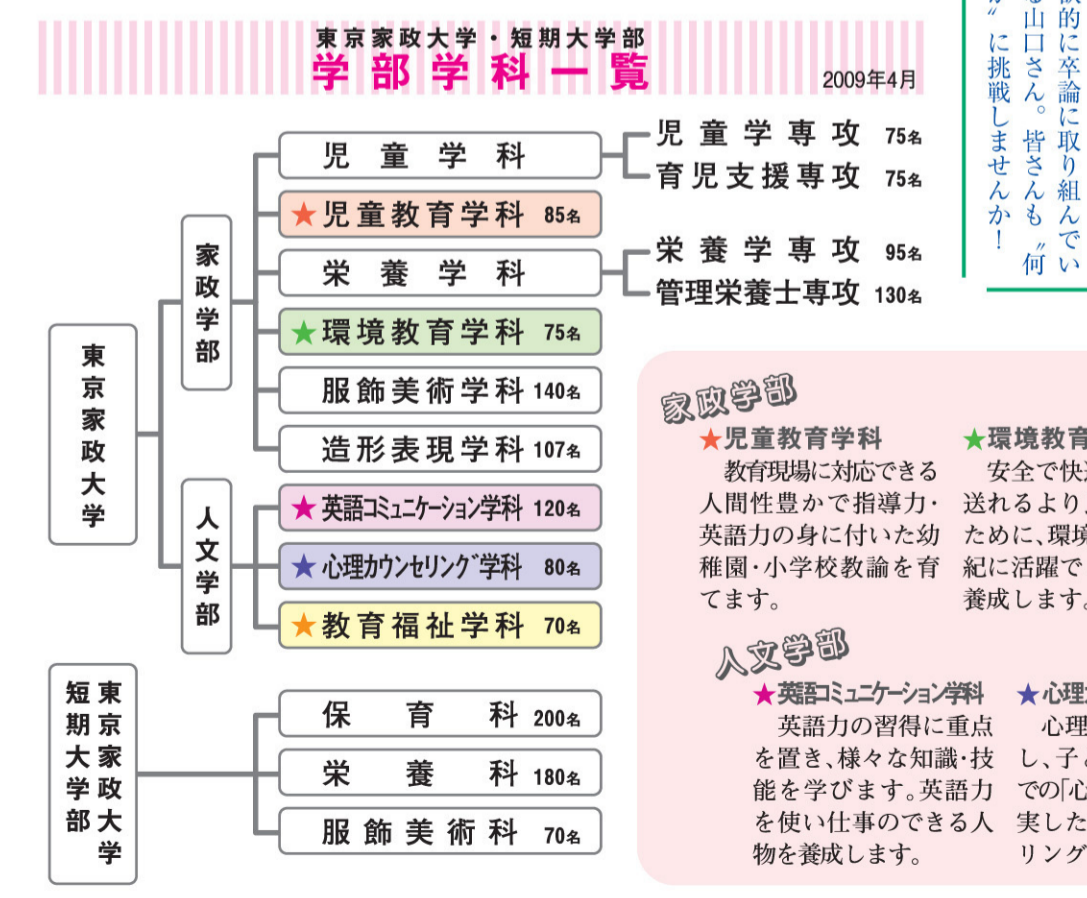
途からは食材名・食材重量の読み取りと栄養価計算を平行し、約2週間程の短い期間で作り上げました。編入生のため受講科目数も多く、授業の合間や夜中寝る間も惜しんで作業し、最後は風邪をひくほど、今まで生きてきた中で一番必死に頑張ったそうです。

★結果★
 各栄養素の摂取量から現代人の食生活の傾向がわかり、記事に貢献したことで大きな達成感を得、更に、作業過程でその妥当性に関して疑問を抱いたため、卒論のテーマを「画像読み取り試験の妥当性検討」に変更しました。今では、この挑戦を成功させたことで自信が付き、以前の何倍も意欲的に卒論に取り組んでいる山口さん。皆さんも「何か」に挑戦しませんか!

最後に、会場からの質疑等を受けて意見交換が行われ、現職教職員を始め、教員養成に関わる方々と教員を志す多くの学生が参加し、熱心に耳を傾け、シンポジウムは盛会に終了した。

現在、5女子大学共同教職大学院は平成22年度開設を目指し、設置準備中です。

在学生が読売新聞1面の特集記事に貢献!
 大学・管士4年
 山口舞さん



家政学部

★児童教育学科
 教育現場に対応できる人間性豊かで指導力・英語力の身に付いた幼稚園・小学校教諭を育てます。

★環境教育学科
 安全で快適な生活が送れるより良い未来のために、環境・情報の世紀に活躍できる人材を養成します。

人文学部

★英語コミュニケーション学科
 英語力の習得に重点を置き、様々な知識・技能を学びます。英語力を使い仕事のできる人物を養成します。

★心理カウンセリング学科
 心理学の基礎を修得し、子どもから老年までの「心と体」を理解し、充実した実習でカウンセリングを学びます。

★教育福祉学科
 人生の中で起こる出来事に対する的確な社会支援(ソーシャルサポート)ができる専門家を養成します。

平成19年から21年にかけて、文学部の移動、学部学科の改組・事務組織の再編等、変化し続けている学園。21年度は学び舎が板橋に集約され、秋には新しい校舎が竣工予定です。ここでは、いよいよ誕生する!新学科についてご紹介します。

新学科誕生

2009年4月開設



今、就職活動真っ只中の皆さん、そして1年後、2年後に就職活動を控えている皆さん、就職活動をするにあたり、大切なことは何だと思えますか。自己分析? 業界研究?

春休み前に必読! 就活前に先輩に聞きたい 学生時代にしておくこと・できること

学生記者企画
第6弾



高見(株)ブライダル関係
H13年大学服飾美術卒業 島山真起さん

日常の何気ない立ち居振る舞いこそ、一番気をつける

就職氷河期

島山さんは、中高大の10年間を家政大で過ごし、現在高見株式会社にてブライダル関係の仕事に従事、ブライベートでは一児の母でもあります。毎日が楽しいとおっしゃる島山さんの就職活動はいかがだったのでしょうか。

今回は卒業後、結婚・出産を経験された上で更に意欲的に仕事に取り組んでいる島山真起(旧姓 篠宮)さんと、デパートに就職後、在学中に取得した気象予報士の資格を活かして転職された武井朋子さんのお二人に、社会人の目線で学生に求めること、今やっておかなければならない大切なことについて伺いました。

学生に求めるもの

採用面接官のご経験から、学生に求めるものはありますか。

「受身ではなく、自主的に活動して欲しい。私は10年間家政大にお世話になりましたが、家政ののんびりとした雰囲気がとても好きでした。こののんびりとした雰囲気は決して悪いものではなく、社会に出てからも失って欲しくはありません。ただ、就職活動や社会に出るにあたって、自主的に周

武井さんがこの仕事に就いたのは昨年の春。以前は大手百貨店で販売を担当していました。卒業時に気象予報士の募集があることは減多になく、ほとんどの方が転職経験者。武井さんも卒業後百貨店に勤めました。が、未来の気象予報士を目指す方が集まる「気象予報士バンク」に登録、「お天気お姉さん」のプチ日記というブログを書く中で、念願



気象予報士
H19年大学環境卒業 武井朋子さん

どんなことでも「無理」となるか否かは自分の心次第

の気象の世界に入りました。勉強嫌いが夢中になり、「元々志を見上げるのが好きでした」という武井さん。宮内先生の授業から気象に興味を持ち、3年生のゼミでは、夜8時まで学校に残って気象予報士国家試験の過去問を解いたそうです。勉強は好きではなかったのに、なぜ気象の勉強に夢中になることができたのか、見事! 国家試験に合格でき

開へ働きかけることも必要です。就職活動という機会を活かして、積極的に行動してみてください。それから、本当に些細なことですが、たとえばドアを閉める時には手を添えて静かに閉める、トイレトペーパーがなくなりそうなら新しいものに交換する、ヒールで階段を昇るときには音が鳴らないようにする、人の目を見て話を聞くなどといった日常の何気ない立ち居振る舞いこそ、一番気をつけて欲しい。そして常に長いスパンで目標を持ち、自分の思い描く人物になれるよう頑張ってください。

学生記者からのコメント
島山さんからは学生生活や就職活動のみならず、これからの人生設計において大切なお話を伺うことができました。仕事とブライベートの両立は大変だと思っていました。島山さんのようにすべてを楽しむというライフスタイルも理想的で、是非目指してみたいと思います。私も将来、後輩から目標となるような生き方、暮らし方ができる女性になれるよう努力したいと思えます。

たのでしようか。「初め、気象予報士の国家試験を受けると言ったときも、そして試験に合格したときも、周りからは、信じてもらえませんでした。そのくらい勉強は嫌いでした(笑)。しかし気象の勉強は、空を見上げればすぐに学習した内容と直結していたので面白く感じることが多くなりました。もちろん勉強は大変でしたが、苦ではありませんでした。学生のうちに何か一つでも夢中になった経験が欲しかったことも、一つの原動力となっていました。そしてチャンスをつかむことができたことも、気象予報士国家試験合格へと結びついたのではないのでしょうか。」

緑窓会の手作り校章クッキー

一枚百円

いつも手作りのお菓子を提供してくださっているカフェ・ココリコで、昨年から「校章クッキー」を販売しています。このクッキーは、特注の型を使い、無添加、二重包装、卒業生によって一枚一枚真心込めて丁寧に作られています。

製作場所は、教育会館2階の研修室。毎週月曜日に他のお菓子と一緒に60〜70枚焼き上げられます。月曜日の教育会館は、朝早くから小麦粉と砂糖とバターが甘い幸せな香りに包まれます。

形・味ともに他にはない「逸品」を、是非是非味わってみてください。

一つもありません。色々なことに興味を持ち、まずはそのことから調べてみてください。「調べ方」を知ることととても大切です。何かの裏には、気象予報士の方々の、細やかな心遣いがあります。

「寒い」という言葉だけでは、人によって捉え方が多様なため、誰が聞いてもわかりやすいように、「コートが手放せない」「この時期らしい」などの具体的な表現方法で伝えることが大切で、また「さわやか」は秋のみ使用、「暖かい」は寒かっただけの決まりです。

一つの季節に慣れたと思うと、すぐに次の季節がやってきてまた、天気図や表現方法とにらめっこをする。締め切りごとに記事を仕上げるとは本当に大変なことですが、そんな中、街中で「今日の天気予報当たったね」という会話を耳にしたとき、寒くなると予報した日

「チャンスに恵まれている」とのことですが、常に目標を見失わず、熱意を持って努力を惜しまないでいるからこそ、夢を実現させたのだということを感じさせていただきました。

武井さん曰く「天気は生き物」。予報している瞬間にも、刻々と変化していく。難しいことも多く勉強の日々ですが、いつも身近にあり、目で見体験できることに魅力を感じるそうです。興味の対象が増え、世界が広がります。今回、武井さんにお話を伺ったことで、興味を持つことの大切さや、それを通して、違う自分に出会うことの面白さを改めて知ることができました。

**大学の
ここが知りたい!!**

27

国際交流センター

海外研修や留学、留学生との国際交流イベントに参加して異文化を体験してみませんか? 「異文化理解は、非常識なものを常識と考えられる心の広さがあるところから始まります。」(留学・海外研修ガイドより)



留学体験記
5ヶ月の留学を経て
大学3年育児支援専攻 山本みよ子



NOBBY'S BEACHにて

いろいろな国の学生と友達になることができた。母国や文化のこと、将来の夢についてなど日本で常識だと思っていたことが他国では違うことに気づくことが多かった。

ニューキャッスルはオーストラリアのシドニーのすぐ上に位置するとても穏やかなビーチがきれいな田舎町だ。滞在中はキャンパスの寮に滞在したが慣れるまでが「苦労」。キャンパス内の寮で一番規模が大きく、現地学生が多く滞在する寮ホームシックにはならなかった。(中略)寮には現地の学生以外に、留学生もいて

「中国語」「アポリジニの文化」を履修した。自分の専門とは違う科目を学習したが、興味があったものばかりだったので勉強になった。ニューキャッスル大学に限らず、海外の大学は自己学習を基本にしているため、知りたければ自分で調べたり、教授に聴きにいかなければならぬ。しかし、聞けば、教えてくれたり、お勧めの文献を紹介してくださるため「分らないければ人に聞いてみる」とは大切だ。(中略)授業の空き時間に

は学内のデイケアセンターの見学へ行き、日本とは違った保育方法を目にするのができた。留学中、本当に助けてもらうことが多かった。誰一人、嫌な顔せず助けてくれる。私もそんな人でありたいと留学中も頑張っていたが、助けたことで友達になり、その友達を通じてまた友達ができることもあった。その姿勢は帰国してからも大切にしている。(中略)東京家政大学で児童学を学んでいるのに専門外の英語を留学して学びに行くという両親に話したときは反対された。正直、自分でも卒業が延びるなら諦めようかとも思った。しかし、準備が進んでいくにつれて「せっかくもらったチャンスが無駄にしたいくない」、夢は決まっても先生になってから子ども達に多くの夢を与



寮での最後の
FORMAL DINNER

えるためには必要なことだろう。なにより、新しい経験は自分にもプラスになるだろうと思え、その思いを両親に伝え、認めてもらった。(中略)自分がどう変わったか正直まだ分からない。私が日本にいなかった間、クラスの友達は夢に向かって知識を増やして、置いていかれている感じがして焦っている。でも留学しなければ良かったとは思わない。今後、今回の留学経験がどう人生に影響するか分からないが、無駄にしないよう一日一日を大切に過ごして生きたい。

ホストファミリー募集!

本学の協定校であるオーストラリア・ニューキャッスル大学からの交換留学生(女性)を受入れてくれるホストファミリーを募集しています。日本語を専攻して語は理解できます。

- ★条件等★
- ①9月〜翌年7月下旬まで受入れができる。 ※ただし、全期間受入れが難しい場合は相談に応じます。
- ②国際交流に関心があり留学生とコミュニケーションの時間が取れる。
- ③学生に一部屋提供できる。
- ④謝礼1ヶ月50,000円受入れができる。
- ⑤食事(平日2食、週末・祝日及び長期休暇中は3食)が用意できる。

*お問合せは、国際交流センターまでお気軽にどうぞ。



図書館

「文献の探し方説明会」
卒業・修論作成の準備をする方を対象に、春休みに「文献の探し方説明会」を開催します。

テーマに沿った資料の探し方、入手方法の説明を行います。

また、各種データベース・電子ジャーナルの検索実習も予定しています。

卒業学生・修論院生が対象となりますが、「文献の探し方」に興味のある方は、在学生であればどなたでも参加することができます。

毎年多くの卒業学生の皆さんが受講しています。この機会に是非、ご参加ください。

また、学生数増加対応策として、図書館に隣接する「学生ホール」を改修し、図書館の一部として新しく整備し、利用することになりました。

狭山図書館の図書

2月、本格的に移動開始!
4月から板橋ワンキャンパスになるにあたり、図書館も着々と準備を整えています。

昨年夏休みに、板橋図書館も図書と雑誌を並べるための専用書架を設置し、文学部専門資料を受け入れる体制を整えました。

春休み中には、いよいよ狭山図書館の図書2万冊の移動が始まります。

移動作業のため、狭山図書館は後期授業終了後、1月末で閉館となります。それに伴い、板橋図書館も狭山からの移動図書受入作業のため、数日閉館する予定です。

また、学生数増加対応策として、図書館に隣接する「学生ホール」を改修し、図書館の一部として新しく整備し、利用することになりました。

また、学生数増加対応策として、図書館に隣接する「学生ホール」を改修し、図書館の一部として新しく整備し、利用することになりました。

絞り染めの体験イベントにもたくさんの方が参加してくださり、染め上がった布を広げた時にはあちこちで歓声が上がっていました。思いもよらなかった模様になった作品もあって、皆さん楽しめたようでした。会期中にはケーブルテレビの取材もあり、1週間にわたって展示や体験イベントの様子が放映されました。

平成21年春の企画展は「気づいたら、エコでした。」をキャッチフレーズに、布をとことん活かした作品をご紹介します。学生の作品も展示する予定です。ご期待ください。常設展示 現在4階の常設展示室を公開中です。こちらにも是非ご覧ください。

国際料理教室
本学に在籍する留学生に母国料理を紹介してもらい、試食・交流をするイベントです(年1回)。

今回は韓国の家庭料理をご紹介します。日本でもなじみの2品です。本場韓国のレシピをこの機会にぜひどうぞ!

①材料
●トッポキ(韓国のお餅) 500g、ねぎ1/2、キャベツ1/4、人参1本、韓国のさつま揚げ4枚、コチュジャン大さじ3、砂糖大さじ3、醤油大さじ3、だしの素(牛肉の味)大さじ1、コシヨウ少々、水あめ適量

②材料を切ります。(お餅…全体の1/2の長さ、キャベツ…大口切り、人参…せん切り)
③フライパンに水を入れ沸かし、沸いたらトッポキ(お餅)を入れます。
④さらに沸いたら、野菜、コチュジャン、砂糖、醤油、だしの素(牛肉の味)、コシヨウを入れます。
⑤さつま揚げを切って入れます。

⑦さらに煮立たせて、全体的に赤っぽくなるまで煮れば出来上がり。
⑧さらには煮立たせて、全体的に赤っぽくなるまで煮れば出来上がり。

10月16日〜11月13日に開催した企画展では、熟練した技術から生み出される絞りを、江戸時代から最新の作品では今年の夏に完成したもので、幅広くご紹介しました。ご来館いただいた方は、絞りの細かさや、模様を作り出すその種類の多さと技術の高さに驚かれています。

ケーブルテレビの取材の様子
絞り染めの体験イベントの様子

好評のうちに終了
絞り染め体験イベントの様子

①トッポキをぬるま湯につけておきます(30〜1時間)。
⑥ちよつと煮立ててきたら、水あめを入れます。(ここがポイントです!)

①ボールに小麦粉(チヂミ粉)、塩、卵を入れ、冷たい水を入れながらよく混ぜ合

②さらには煮立たせて、全体的に赤っぽくなるまで煮れば出来上がり。

②さらには煮立たせて、全体的に赤っぽくなるまで煮れば出来上がり。

絞り染めの体験イベントの様子

絞り染めの体験イベントの様子

絞り染め体験イベントの様子

第48回 緑苑祭

2008年10月25日(土)
26日(日)



咲かせて魅せます カセイ乙女の華

「楽しかった」という言葉なども、自分たちの努力の成果を実感出来、思わず涙が出るくらい感動しました。また十数年ぶりに復活した後夜祭で、客席に座っていると「すごい」「コンサートの来ているみたいだね」等の生の反応が耳に入り、私たちが頑張ってきた6ヶ月間が報われた瞬間を味わいました。

委員会活動に携わった半年間は、過去2年間の学園生活以上に密度の濃い毎日でした。委員を始める前に比べ、私を始め皆が一回りが二回りも成長することができました。

学内関係者の方々や、参加者全員の叱咤激励や助けがあったからこそ、無事に緑苑祭当日を迎えることができました。この場を借りて感謝を伝えたいと思います。皆さん本当にありがとうございました。

最初の一步を踏み出すのが大変ですが、踏み出してしまえば走り出せるものです。ぜひとも来年はその一步を踏み出し、「やってよかった」と思える仕事をして、家政大生として何かを残しませんか? 来年は貴女の手で緑苑祭を作り上げてください。貴女の作った緑苑祭を楽しみにしています。

「楽しい」という言葉なども、自分たちの努力の成果を実感出来、思わず涙が出るくらい感動しました。また十数年ぶりに復活した後夜祭で、客席に座っていると「すごい」「コンサートの来ているみたいだね」等の生の反応が耳に入り、私たちが頑張ってきた6ヶ月間が報われた瞬間を味わいました。

学園の木々も色づき、秋の深まりを感じる中での緑苑祭。例年高校1年生は学年やクラスで統一テーマを設け、研究・展示発表を行います。今年も「カセイ乙女」となる「合唱コンクール」を実施。中間考査明けからという本場に短い期間で、各クラスとも、早朝、昼休み、放課後と一生懸命練習を積み重ねました。



計画・準備の段階では、

「楽しかった」という言葉なども、自分たちの努力の成果を実感出来、思わず涙が出るくらい感動しました。また十数年ぶりに復活した後夜祭で、客席に座っていると「すごい」「コンサートの来ているみたいだね」等の生の反応が耳に入り、私たちが頑張ってきた6ヶ月間が報われた瞬間を味わいました。

委員会活動に携わった半年間は、過去2年間の学園生活以上に密度の濃い毎日でした。委員を始める前に比べ、私を始め皆が一回りが二回りも成長することができました。

学内関係者の方々や、参加者全員の叱咤激励や助けがあったからこそ、無事に緑苑祭当日を迎えることができました。この場を借りて感謝を伝えたいと思います。皆さん本当にありがとうございました。

最初の一步を踏み出すのが大変ですが、踏み出してしまえば走り出せるものです。ぜひとも来年はその一步を踏み出し、「やってよかった」と思える仕事をして、家政大生として何かを残しませんか? 来年は貴女の手で緑苑祭を作り上げてください。貴女の作った緑苑祭を楽しみにしています。

今年度は、学科企画が服飾美術のファッションショーのみならず、英語英文、造形表現、国際コミュニケーション等の本来の意味での文化祭企画も登場し、見事に咲いた乙女(カセイ)の花。委員は4年生1人、3年生5人、1年生16人の合計22人。執行部、広報、食品・エコ、会場・資材、芸能という5つの係を分担、13もの本部企画を全員で担当しました。毎年、一から始まる委員会。緑苑祭をより良いものにするために頑張った実行委員長の渡邊ゆかりさんに、「咲かせて魅せた」乙女(カセイ)魂について聞きました。

「楽しかった」という言葉なども、自分たちの努力の成果を実感出来、思わず涙が出るくらい感動しました。また十数年ぶりに復活した後夜祭で、客席に座っていると「すごい」「コンサートの来ているみたいだね」等の生の反応が耳に入り、私たちが頑張ってきた6ヶ月間が報われた瞬間を味わいました。

委員会活動に携わった半年間は、過去2年間の学園生活以上に密度の濃い毎日でした。委員を始める前に比べ、私を始め皆が一回りが二回りも成長することができました。

学内関係者の方々や、参加者全員の叱咤激励や助けがあったからこそ、無事に緑苑祭当日を迎えることができました。この場を借りて感謝を伝えたいと思います。皆さん本当にありがとうございました。

最初の一步を踏み出すのが大変ですが、踏み出してしまえば走り出せるものです。ぜひとも来年はその一步を踏み出し、「やってよかった」と思える仕事をして、家政大生として何かを残しませんか? 来年は貴女の手で緑苑祭を作り上げてください。貴女の作った緑苑祭を楽しみにしています。

委員会活動に携わった半年間は、過去2年間の学園生活以上に密度の濃い毎日でした。委員を始める前に比べ、私を始め皆が一回りが二回りも成長することができました。

学内関係者の方々や、参加者全員の叱咤激励や助けがあったからこそ、無事に緑苑祭当日を迎えることができました。この場を借りて感謝を伝えたいと思います。皆さん本当にありがとうございました。

全ての生命の源 光 EVE

ファッションショー
メインテーマ
発信地

BY EVE

テーブルコーディネイト&クリスマスアレンジメント

後夜祭あいさつ
渡邊実行委員長

大道芸 ベンちゃん

幼稚園

附属みどりヶ丘幼稚園では2ヶ月に一度、誕生会を行っています。誕生会では、誕生日のご家族をお招きし、遊戯室において、各学級からのプレゼントとして歌や合奏を披露します。遊戯室での会のあとは、各学級でご家族と一緒に茶話会(お茶とカフェ・コクリコの手作りお菓子)を行います。誕生日を迎えた友達を祝う優しい心を育み、同時に

「永年栄養士養成教育功労校」として表彰される

平成20年6月12日都内に、(社)全国栄養士養成施設協会の創立50周年記念総会が開催されました。この協会には、栄養士を養成する全国200以上の大学・短大・その他の施設が加盟しています。今回、創立50周年を記念し、長年栄養士

「ユースファイル」

出海准教授に
厚生労働大臣表彰
平成20年9月5日、出海みどり准教授(栄養科)は、栄養士の養成に貢献した功績に対し、「平成20年度全国栄養改善大会」において厚生労働大臣表彰を受けました。

自分の誕生日を楽しみにする一日です。今年はお父さんが多く参加されました。

「想い出いっぱい宝宝箱」

大島紬などの
淡い中に朱のちりめんの色を取り入れた色をアクセントにし、可愛らしさと和の雰囲気を出しました。

生涯学習センター

お問合せ先 TEL 03-3961-5742
各講座、受講生の成果が実を結び、入賞、入選いたしました。

飯島さとさん

今井友子さん

成川智恵美さん

多々良保子さん

暮らしを彩るかな書道講座

東京展入賞 褒賞
読売書法展 入選

今井 友子
飯島 さと
多々良 保子
成川 智恵美

茶葉を楽しむ講座

「屋久の紅茶」
奨励賞受賞
世界遺産屋久島にふさわしく、有機栽培にこだわる「屋久島の紅茶」が鹿児島県の新特産品コンクール食品部門において受賞。

布遊びパッチワーク・キルト&クラフツ講座 谷口 則子
東京国際キルトフェスティバル バック部門入選

白川 満秀